

企業ベンチマークレポート

Company Benchmarking Report





目次

対象企業	03
レポート内容	03
マネジメントサマリーセクション	04
評価結果セクション	05
サービスオプション	07

企業ベンチマークレポートは、業界のグローバルリーダーが設定したサステナビリティ・ベンチマークと貴社のサステナビリティ・パフォーマンスを照らし合わせた中立かつ定量的・定性的な分析です。貴社のサステナビリティ・パフォーマンスの変革と将来の課題・機会の予測にお役立てください。

企業ベンチマークレポート(CBR: Company Benchmarking Report) は、S&Pコーポレート・サステナビリティ評価(CSA: Corporate Sustainability Assessment)を通じて収集された情報を基盤とし、経済・環境・社会の側面から財務的に適切な基準を網羅した比類のないグローバルな知識ベースを活用しています。

CBRは、独自のインサイトと業界レベルの情報を組み合わせた高度な手法に基づき、10年以上にわたり実証されているコスト効率の高いベンチマークサービスをご提供します。

対象企業: どのような企業向けのサービスですか？

CBRは、CSA結果の詳しいフィードバックを必要としている企業の皆様にご活用いただけます。CBRでは、企業のサステナビリティ・パフォーマンスを相対的に評価し、競争上の重要な強みと改善すべき点、現在と将来において企業に影響を与えるサステナビリティ上の主要な課題と機会を特定します。そのため、S&PグローバルCSAを貴社が既に実施・終了されていることがレポート入手の前提条件となります。

レポート内容: レポートには何が含まれますか？

以下の詳細がレポートとしてPPT形式で提供されます。

社内外のステークホルダーへの説明時にご利用いただける、包括的なサステナビリティ・パフォーマンスの概要

- サステナビリティ・パフォーマンスを、全体・ディメンション・基準レベルで同業他社と比較した傾向分析（スコアリングテーブルとチャートを含む）
- 投資家の観点から見た最も関連性の高い課題の複数年にわたるパフォーマンス分析。論議に使える信用性の高いケース作成をサポート
- 貴社のサステナビリティ戦略の設定をサポートする主要な改善領域の特定
- ヒートマップによる競合他社に対するパフォーマンスの可視化
- 対照公開報告に関するCSAの期待値に対する改善点の分析、および業界に対する貴社の透明性の分析

CSA提出書類への詳細なフィードバック

- 質問ごとのギャップ分析で実用的なフィードバックの入手
- 特定されたギャップにおけるピアプラクティス事例の入手
- CSA の理論的根拠と採点方法、各質問の側面で予想される実践における理解

CSAの書類提出に関わる部署が現在のギャップ、ピアプラクティス、CSAへの期待について理解を深められるよう、すべて共有しやすいフォーマットでご提供

CSA専門家による1時間の電話報告会

CBRは、サステナビリティ戦略を強化するためのツールです。

企業ベンチマークレポートは、貴社の全体像のみならず、各サステナビリティ分野のパフォーマンスに関する詳細なインサイトも提供します。

本レポートは、200ページ以上に及ぶ企業別分析で構成されています。以下はその内容例示です。

マネジメントサマリーセクション

Total CSA Scores in ABC Industry

Company	Score	Y-o-Y
Mango Inc.	92	+2
Company Millions Ltd.	90	+3
Kivi Corp.	87	+1
Blueberries Inc.	87	0
Cherries Company	85	+5
Pineapple PLC	83	-2
Company Strawberry Ltd.	83	+3
Sample Company here	82	+1
Company Grape Ltd.	81	-1
Bananas Inc.	80	+2

Overview
The company maintained its membership in DJSI World and DJSI Europe. The Total Score improved by +1 point year over year. Sample Company remained one of the top companies in the sample industry in 2023, reaching the 96th percentile, a four-year high.

Sample Company received the biggest contribution to its Total CSA Score from the Economic Dimension, tallying 35 of a possible 44 points. Its most efficient contributor was the Environmental Dimension, which notched 30 out of a possible 34 points. The Social Dimension added 19 of a possible 22 points to the overall total.

業界ポジションの構造的分析

時系列または業界内での把握

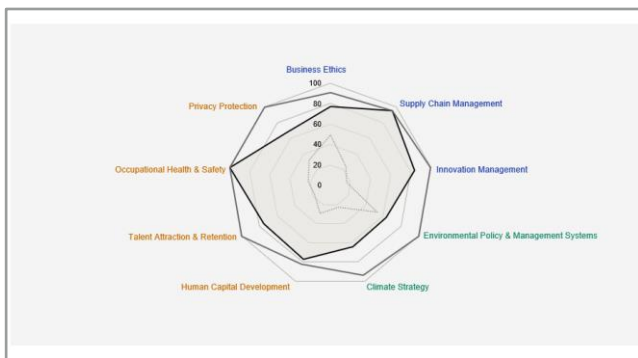
パフォーマンスの概要では、全体および経済・環境社会的側面ごとのスコアパーセントイル傾向に焦点を当てます。異なるチャートで、過去4年間の相対的なポジションにおいて全体像を把握できます。上位5社のみならず、トータルスコアレベルで最も近い競合他社4社名も表示されます。

ALL DIMENSIONS

GOVERNANCE & ECONOMIC

ENVIRONMENTAL

SOCIAL



主要クライテリアの大多数におけるベンチマーク

自社の相対的なパフォーマンスの把握

スパイダーチャートでは、各サステナビリティの次元で最も重要な基準について、業界の平均スコアとベストスコアを参考に、自社の絶対的・相対的パフォーマンスを把握することができます。

可視化と分析

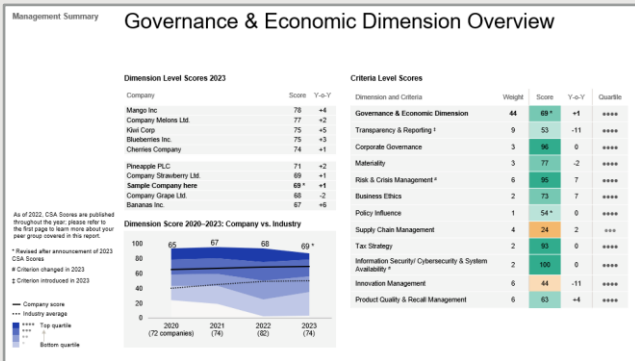
マネジメントサマリーの内容

同業他社と比較した際貴社ESGパフォーマンスにおける全体像の把握に、追加統計やヒートマップお役立ていただけます。

- リーディングカンパニーと最も近い競合他社のパフォーマンスを可視化するスコアヒートマップ。
- 同業他社との比較による自社透明性の総合的・次元的な分析

	Apples Inc.	Bananas P.L.C.	Cherries Holdings Co.	Company Millions Ltd.	Grainlands S.A.	Kivi Foods	Oranges Investment Ltd.	Pineapple Company	Sample Company	Strawberries Investments	Vanilla Industries
Total CSA Score	92	92	88	87	84	77	74	72	72	69	69
Economic Dimension	38	36	38	34	37	27	26	29	29	24	24
Business Ethics	100	100	96	99	100	95	95	98	95	95	94
Corporate Governance	47	64	43	40	58	67	58	55	73	72	72
Information Security: Cybersecurity & System Availability	93	94	92	93	95	93	83	92	50	85	85
Innovation Management	100	100	100	100	100	74	96	98	81	73	74
Materiality	100	100	100	93	100	100	93	98	65	84	84
Policy Influence	100	100	100	100	100	74	100	85	64	41	41
Product Quality & Recall Management	100	100	100	100	100	8	100	45	95	100	100
Risk & Crisis Management	100	100	100	85	94	71	40	78	79	44	44
Supply Chain Management	26	28	25	21	100	79	78	23	24	88	88
Tax Strategy	61	50	85	100	81	53	40	9	8	71	71
Environmental Dimension	85	98	88	86	88	86	74	83	71	68	68
Biodiversity	62	53	73	25	12	8	6	9	6	6	6
Climate Strategy	97	95	91	82	87	90	52	59	57	60	60
Environmental Policy & Management Systems	92	100	98	95	99	95	98	72	63	73	73
Emissions	97	99	69	96	94	81	81	57	74	84	84
Product Ownership	100	100	100	100	100	100	89	66	100	82	82
Social Dimension	93	89	89	87	73	79	69	66	71	65	65
Occupational Health & Safety	100	98	100	85	100	95	88	89	81	57	57
Customer Relationship Management	100	98	100	100	100	100	100	100	100	100	100
Human Capital Development	100	100	88	87	65	79	68	66	84	88	88
Human Rights	89	89	81	81	86	86	89	86	50	71	71
Labor Practice Indicators	93	80	85	92	89	54	60	61	80	35	35
Privacy Protection	98	98	98	96	81	51	81	82	67	54	54
Talent Attraction & Retention	95	83	81	76	69	78	61	36	86	96	96

評価結果セクション



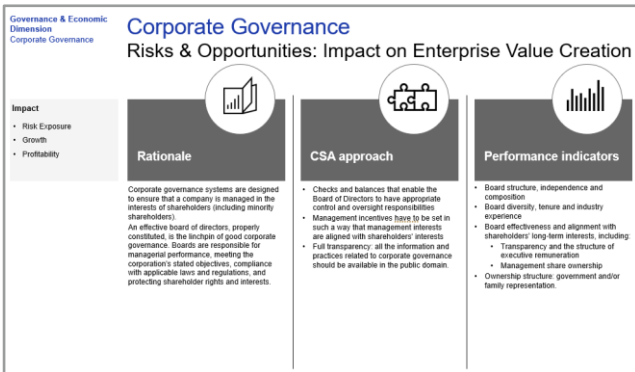
自社ポジションとパフォーマンス傾向の把握

基準別のパフォーマンス分析

リファレンスユニバースにおける貴社パフォーマンスを時系列で把握し、リーディングカンパニーや貴社に最も近い同業他社についてお知らせします。業界最高水準スコアとの比較では、全体のパフォーマンスとスコア向上に繋がる注力すべき分野を特定します。基準ダッシュボードには、各質問に対する貴社のパフォーマンスの変化と合計スコアに対する重み付けされたギャップが表示されます。

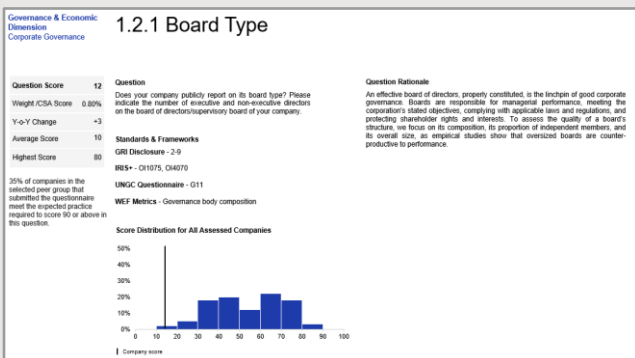
基準の合理性を理解する

CSAに含まれる各基準には、ステークホルダーおよび企業自体にとってのトピックの関連性を説明する理論的根拠が含まれています。その合理性は、企業のパフォーマンスを測定するために考慮される側面の基礎となる、方法論がどのようにトピックに取り組むかを記述したCSAアプローチに変換されます。CSA手法の次のステップは、企業が特定のトピックにどのように取り組んでいるかを規範的・業務的観点から測定するために使用される適切な重要業績評価指標を定義することです。これらのパフォーマンス指標は、CSAにおいて企業のスコアを決定するために使用されます。最後に、企業価値創造への影響を、リスク要因および機会要因として、各重要トピックごとに説明します。残余リスクは資本コストに影響し、機会面は成長性と収益性に影響します。



質問の合理性を理解する

設問の概要には、設問の説明、その根拠、設問自体で考慮される側面について参照される報告の枠組みが含まれています。CSAスコアによって測定されるパフォーマンスに関しては、調査に回答した企業のみを考慮し、ヒストグラムによって企業の参照業界におけるスコアの頻度を視覚化することができます。次に、個々の企業の業績に焦点を当て、その企業の質問スコアと、参考となる業界平均および最高スコアとの比較を表に示します。概要を完成させるために、CSAスコアに関する前年同月比変化が表示されます。

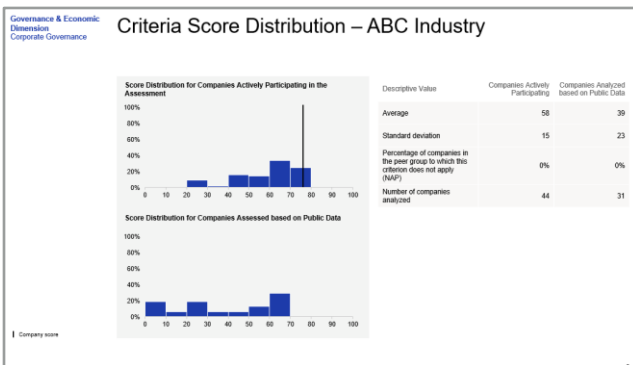


Aspects	Focus and Expected practice	Assessment
Trend	<ul style="list-style-type: none"> Decreasing trend of normalized Scope 1 GHG emissions over the last four years Normalized Scope 1 GHG emissions for the last fiscal year that puts the company in the top quintile in their industry 	<ul style="list-style-type: none"> The company has registered a decreasing trend of normalized scope 1 GHG emissions Normalized scope 1 GHG emissions for the last fiscal year do not put the company in the top quintile of their industry However, meeting the requirements for the other aspects in this question was sufficient to secure a full score at question level
Target	<ul style="list-style-type: none"> Annual target set for Scope 1 GHG emissions should be consistent and credible Annual target achieved for Scope 1 GHG emissions 	<ul style="list-style-type: none"> The annual target set for scope 1 GHG emissions is ambitious enough The company has achieved its annual target for scope 1 GHG emissions
Coverage	<ul style="list-style-type: none"> High coverage of data for Scope 1 GHG emissions 	<ul style="list-style-type: none"> The company's coverage of scope 1 GHG emissions data is 98%
Verification	<ul style="list-style-type: none"> Scope 1 GHG emissions data verified by a third party 	<ul style="list-style-type: none"> The company's scope 1 GHG emissions data is not verified by a third party
Public Reporting	<ul style="list-style-type: none"> Scope 1 GHG emissions data is publicly reported 	<ul style="list-style-type: none">

自社の強み・弱みを知る

アセスメント結果を質問や項目ごとにレビューし、関連のある他のチームと容易に共有することができます。

CBRの主要部分を形成する分析です。CSAの回答が各質問でどう評価されたかを詳しくご理解いただけます。素早く視覚的に把握できるよう貴社の強みと改善すべき領域はアイコン表示され、提供情報が不十分とされた箇所は感嘆符でマークされます。総得点の30%以下となった質問はメジャーギャップとしてマークされ、関連する改善策を含めて1つの表にまとめられます。



自社ポジションの把握

業界における基準スコア分布の可視化

業界での貴社の位置づけをより深く理解するために、図表や統計データを用いて分かりやすく解説します。評価プロセスに積極的に参加している企業と、公開データに基づいて評価が実施された企業に分類されます。両グループの平均スコア、評価の対象となった企業数などの記述値をご提供します。

サービスオプション

全基準に対応したCBR、または、選択基準に対応したCBR Compact(Medium, Small)からお選びいただけます。お客様のニーズに最適なソリューションを特定いたします。今すぐお問い合わせください。

レポートの対象項目	CBR	CBR Medium	CBR Small
マネジメントサマリー			
サステナビリティ・パフォーマンス概要			
最も関連性の高い基準でのキーデベロップメントとパフォーマンス			
トップスコア&貴社に最も近い競合他社を色分けしたスコアヒートマップ		すべてのバージョン対象	
基準概要スコア表、対業界4年推移、対前年同期比		(約20ページ)	
該当する場合、CSAベースのインデックスメンバーシップ			
CSA専門家による1時間の電話報告			
基準ダッシュボード			
基準概要スコア表、対業界4年推移、対前年同期比			
表: 質問スコア、重み付け、前年比のスコア変化、業界平均スコア、合計スコアとの重み付けによる差異			
基準における全質問の合理性	全基準 (~240ページ)	14基準まで (~160ページ)	7基準まで (~80ページ)
各質問のアспектを含む、質問ごとの詳細な分析			
CSAで期待される実践と評価のアプローチ/焦点			
企業別ギャップ分析			
特定されたギャップに対して選択されたピアプラクティス*			

*企業事例公開の有無による

CBRまたはCBR Compactをご購入の際は、ベンチマークデータベースエキスパート（Benchmarking Database Expert、ユーロ相当）およびピアプラクティスデータベース（Peer Practice Database、ロ相当）へのオンラインアクセスは無料です。

補足サービス：

- グローバルDJSIユニバースまたは特定の地域や国の選択されたピアグループと比較した貴社のESGスコアの詳細な定量情報を提供するカスタマイズレポート（6社以上）
- 貴社のオフィス、ビデオ会議、またはチューリッヒのS&Pグローバル・オフィスにおいて、サステナビリティ・パフォーマンスのアセスメントを行う半日のワークショップ

2021年のCBRクライアントのうち79%の企業が、2022年にもCBRを取得しています。当社ベンチマークサービスへの前向きなご評価ならびにご信頼をお寄せいただきましたことに感謝申し上げます。

[詳細については、こちらまでお問い合わせください。](#)

重要法的情報

本レポートおよびその他のレポート、資料、または S&P Global Inc. およびその子企業の Web サイトに含まれるすべての情報、データ、または資料（評価またはスコア（すべての「コンテンツ」情報））は、S&P Global Inc. またはその関連子会社の独占的財産であり、S&P Global Inc. の書面による事前の許可がない限り、いかなる形式でもコピーまたは複製することはできません。コンテンツの一部である特定の投資または証券、スコア、格付け、または投資または証券に関する観察への言及は、そのような投資または証券を購入、販売、または保持することを推奨するものではなく、投資や証券の適合性について触れるものではなく、投資アドバイスとして依拠することはできません。詳しい免責事項につきましては <https://www.spglobal.com/en/terms-of-use> をご覧ください。

Copyright© 2023 S&P Global Inc. All rights reserved.